

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 12. 25

下水道機構の『新技術情報』 第314号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。oO。。oO。

今日はクリスマスですね。読者のみなさんの中にはサンタさんもいらっしゃるかな？今朝は、サンタからの贈り物に喜ぶお子さんの笑顔に癒されたかな？さて、早いもので2017年最後のメルマガ配信となりました。本年もご愛読いただきありがとうございました(^_^)来年もどうぞよろしくお願いいたします。皆様、良いお年をお迎えください(^_-)☆

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第314号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・2/2(金)に新技術現場研修会を開催します！
- ・年末年始休業のお知らせ

■機構の動き

- ・今週は行事はありません

■Tea Break

- ・愛しのルンバ（研究第二部 ペンネーム32歳主婦さんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる

- ・今回のゆいまーるは、お休みします

■国からの情報

- ・12/22付下水道ホットインフォメーション

。oO。

インフォメーション（最新の話です）

。oO。

●2/2(金)に新技術現場研修会を開催します！

下水道機構では、下水道事業等の施設建設や維持管理等新技術等について、業務実

態把握と意見交換等を目的とした新技術現場研修会を実施しています。

今回の現場研修会は、「社会情勢に応じた河川事業との連携や既存施設有効活用による効率的な浸水対策」をテーマに、国土交通省下水道部様による講演と横浜市環境創造局様により実施されている効率的・効果的な浸水対策の現場視察を行います。国の動向及び当該事業実施場所での所管自治体からの説明を聞きながら現場をご覧いただき、事業を担う公共団体あるいは浸水対策事業に係る職員等の皆様に今後の浸水対策事業の推進に役立てていただくことを目的として現場研修会を行います。

なお、本研修会は国土交通省下水道部様、横浜市環境創造局様のご協力を得て開催するものです。

行事 : 第 66 回 新技術現場研修会

テーマ : 「社会情勢に応じた河川事業との連携や既存施設有効活用による効率的な浸水対策」

場所 : 横浜市旭区川井本町及び緑区西八朔町、小山町

研修内容 : ①平成 30 年度の浸水対策事業のポイント（仮称）（国土交通省水管理・国土保全局下水道部様）
②横浜市旭区川井本町地区における浸水対策について（横浜市環境創造局様）
③横浜市緑区西八朔地区および小山地区における浸水対策について（横浜市環境創造局様）

日時 : 平成 30 年 2 月 2 日（金） 13 : 20～17 : 00

集合場所・時間（予定）：相模鉄道 二俣川駅 13 : 20

対象者 : 下水道機構の出捐団体・賛助会員及び公共団体等の下水道技術者

定員 : 45 名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

※申込み多数の場合、1 機関 1～2 名とさせていただきます。

参加費 : 無料

※参加お申込みはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop-at-site/workshop-at-site-form>

●年末年始休業のお知らせ

下水道機構では、12/29(金)～1/3(水)までの期間を年末年始休業とさせていただきますので、お知らせいたします。本年も、当機構の運営につきまして、格別のご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

_____。○○。

機構の動き（機構の行事予定です）

○○。_____

●行事：第 366 回技術サロン

日時：平成 30 年 1 月 11 日(木) 16:00～17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課 堂蘭企画専門官

テーマ：「平成 30 年度下水道事業予算等について」

※お申し込みは機構ホームページから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●愛しのルンバ（研究第二部 ペンネーム 32 歳主婦さんからの投稿です）

我が家では今年、お掃除ロボットの「ルンバ」を導入しました。子無しの夫婦 2 人、都内の 2LDK（51 平米）という広くない間取りで勿体無いかたと悩みましたが、結論としては導入して良かったです。

稼働する曜日や時間をスマホで設定できるので、平日仕事に出ている間に勝手に掃除してくれますし、特に布団から出たくない休日の朝に文句も言わず元気よく掃除するその姿は、私にとっては最早「ルンバ様」です。初めての掃除の時は壁にガンガンぶつかり可哀想ですが、すぐに部屋の間取りを覚えて壁の前で減速する賢さ、掃除を終え自ら充電スタンドへ帰還する瞬間は、見ていて飽きない可愛さです。

この子に問題があるとすれば、時々、夫の脱ぎ散らかした靴下を巻き込んで部屋の真ん中で息絶えてしまうことでしょうか。その夜は「洗濯物は洗濯機に入れてって何度も言ってるでしょ！」という声が隣の家まで聞こえているかもしれません。。

。○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○。

●今回のゆいまーるは、お休みします m()m

また来年お会いしましょう (^ ^) /

!(^ ^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております (^ ^)♪

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.12.22 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

本日、H30年度の政府予算案とH29年度の補正予算案が閣議決定されました。下水道予算については、春・秋の財政制度等審議会や秋の行政事業レビュー等での議論もあり、指摘を踏まえた重点配分項目の見直し、新規制度の創設等がなされました。予算の作業にあたっては、多くの皆様にご支援、ご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。年内のホットインフォメーションは今回で最後です。ご愛読いただきありがとうございます。よい年をお迎えください。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 平成30年度 下水道事業予算案の概要について（下水道事業課）
- 平成29年度 補正予算案の概要について（下水道事業課）
- 受験生応援企画：マンホールDEゲン担ぎ！（公益財団法人愛知水と緑の公社）
- <イベント開催> 「KASHIWA ココ撮れマンホール」（千葉県柏市）

=====

○平成30年度 下水道事業予算案の概要について（下水道事業課）

平成30年度の国の予算案が閣議決定されました。

下水道事業予算に関する概要は以下の通りです。

【予算規模】

下水道事業費補助等は、5,375百万円（前年度比1.00）、

下水道関係を含む社会資本総合整備（社総交、防交）は、

2,000,308百万円（同1.00）となっています。

【新規事項等】

1) 下水道総合地震対策事業の延伸

首都直下地震や南海トラフ地震等の大規模地震発生が予測される中、地震時においても最低限の下水道機能確保に向けて、施設の耐震化および避難所での衛生環境確保に必要なマンホールトイレの設置等を引き続き計画的に推進するため、「下水道総合地震対策事業」を5年間延伸。

2) 下水道広域化推進総合事業の創設

地方公共団体における汚水処理の広域化を促進するため、計画策定から取組までを総合的に支援する「下水道広域化推進総合事業」を創設するとともに、新たに広域化に係る計画策定、小規模な処理場の統廃合に必要な管渠及びし尿受入施設の整備を交付

対象化。

3) 下水道民間活力導入促進事業の創設

下水道事業における公共施設等運営権制度（以下、「コンセッション」という）の導入促進を図るため、コンセッション事業開始後に生じる履行監視（モニタリング）を交付対象とする「下水道民間活力導入促進事業」を創設。

4) 下水道エネルギー・イノベーション推進事業の創設

下水道の資源・エネルギー利用の推進を図るため、下水道施設のエネルギー拠点化を推進する事業について、計画策定から資源・エネルギー利用に係る施設整備までを総合的に支援する「下水道エネルギー・イノベーション推進事業」を創設。

【重点配分】

社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金について、未普及対策及び浸水対策に関する事業を重点配分項目に追加。

○ 平成 29 年度 補正予算案の概要について（下水道事業課）

平成 29 年度の補正予算案が閣議決定されました。

下水道事業に関する概要は以下の通りです。

【交付金の予算規模等】

下水道関係を含む社会資本総合整備（防交のみ）は、240,668 百万円となっています。

（内容）

H29.7 の九州北部豪雨等の集中豪雨に伴い内水氾濫による浸水被害が発生した地域における再度災害の防止や中小河川対策とあわせた事業等を中心に緊急的な浸水対策を実施。

【下水道事業の診断等による経営の効率化（50 百万円）】

地域下水道事業の生産性向上のため、技術・ノウハウを有する民間事業者等による下水道事業の診断及び官民連携、ICT 等の導入、広域化・共同化等に係る先導的な改善モデルの地方公共団体への提案を支援。

○受験生応援企画：マンホール DE ゲン担ぎ！（公益財団法人愛知水と緑の公社）

下水道のマンホール蓋は、「丸くて落ちない」と「凹凸があって滑らない」ことにあやかって、受験生を応援するイベントを企画しました。

マンホールにお祈りできる「ゲン担ぎスポット」や、合格祈願や意気込みをシールに書いて貼れる「願掛けの壁」、マンホール蓋や下水道の仕組みを説明した「パネル展示」等が登場します！！

アンケート答えるとオリジナルコースタープレゼント☆

受験生以外どなたでも参加可能です。落ちないマンホール願掛けしよう！

開催場所：メタウォーター下水道科学館あいち

開催期間：平成30年1月13日（土）～3月18日（日）

詳しくはこちらをご覧ください。

http://aichi-mizutomidori.or.jp/hp_gesui/pdf/genkatsugi.pdf

○＜イベント開催＞「KASHIWA ココ撮れマンホール」（千葉県柏市）

千葉県柏市では、12月22日から1月31日までの期間限定でイベント専用のマンホール5箇所を見つけるスタンプラリーを開催します。5箇所のマンホールで自我撮り写真を送付した方のなかから、抽選で3名に本物のマンホール蓋、30名にオリジナル柏マンホールコースターをプレゼントします。イベント専用マンホールは市内5箇所だけの特別デザインマンホールであり、QRコードを読み取ると、柏市の様々なコンテンツが楽しみいただけます。

■「KASHIWA ココ撮れマンホール」の参加方法

- ①ヒントをもとに市内にあるイベント専用のマンホールを探す
- ②イベント専用のマンホールに掲載されているQRコードをアプリ等で読み込む
- ③専用ページに移動し、柏市のオススメ情報をゲット

統括ページ（QRマンホールの趣旨等全体の説明）

<http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/120910/p044260.html>

イベントページ（スタンプラリーに特化したページ）

<http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/120910/p043951.html>

=====

【参考情報】

◆豊田城など図案化、マンホールカード 常総市が配布 <12/19 茨城新聞>

http://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f_jun=15135986956294

◆穴をふさぎ試験に「落ちない」 マンホールカードなど 合格祈願で富岡市観光協会 <12/17 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/gunma/list/201712/CK2017121702000150.html>

◆宇治市のマンホールもカードに採用 宇治橋など描かれ4千枚発行 <12/16 産経WEST>

<http://www.sankei.com/west/news/171216/wst1712160020-n1.html>

◆新潟県、廃熱利用促進へ 県内企業に補助金 <12/13 日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ024599950T11C17A2L21000/>

◆都市廃棄物利用の最新事例報告 神戸でセミナー <12/11 神戸新聞>

<https://www.kobe-np.co.jp/news/keizai/201712/0010809315.shtml>

◆上下水道料金 一括徴収 来月から 県と千葉など4市 <12/9 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/chiba/list/201712/CK2017120902000149.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>
